

「高齢者介護に関する世論調査」の概要

平成 15 年 9 月
内閣府政府広報室

調査対象 全国 20 歳以上の者 5,000 人
有効回収数 3,567 人（回収率 71.3%）
調査期間 平成 15 年 7 月 24 日～8 月 3 日

調査目的 高齢者介護に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。

調査項目

- 1 高齢者介護に対する不安感等について
- 2 在宅介護、施設介護に関する意識について
- 3 介護保険制度等について
- 4 高齢者保健福祉施策に対する要望について

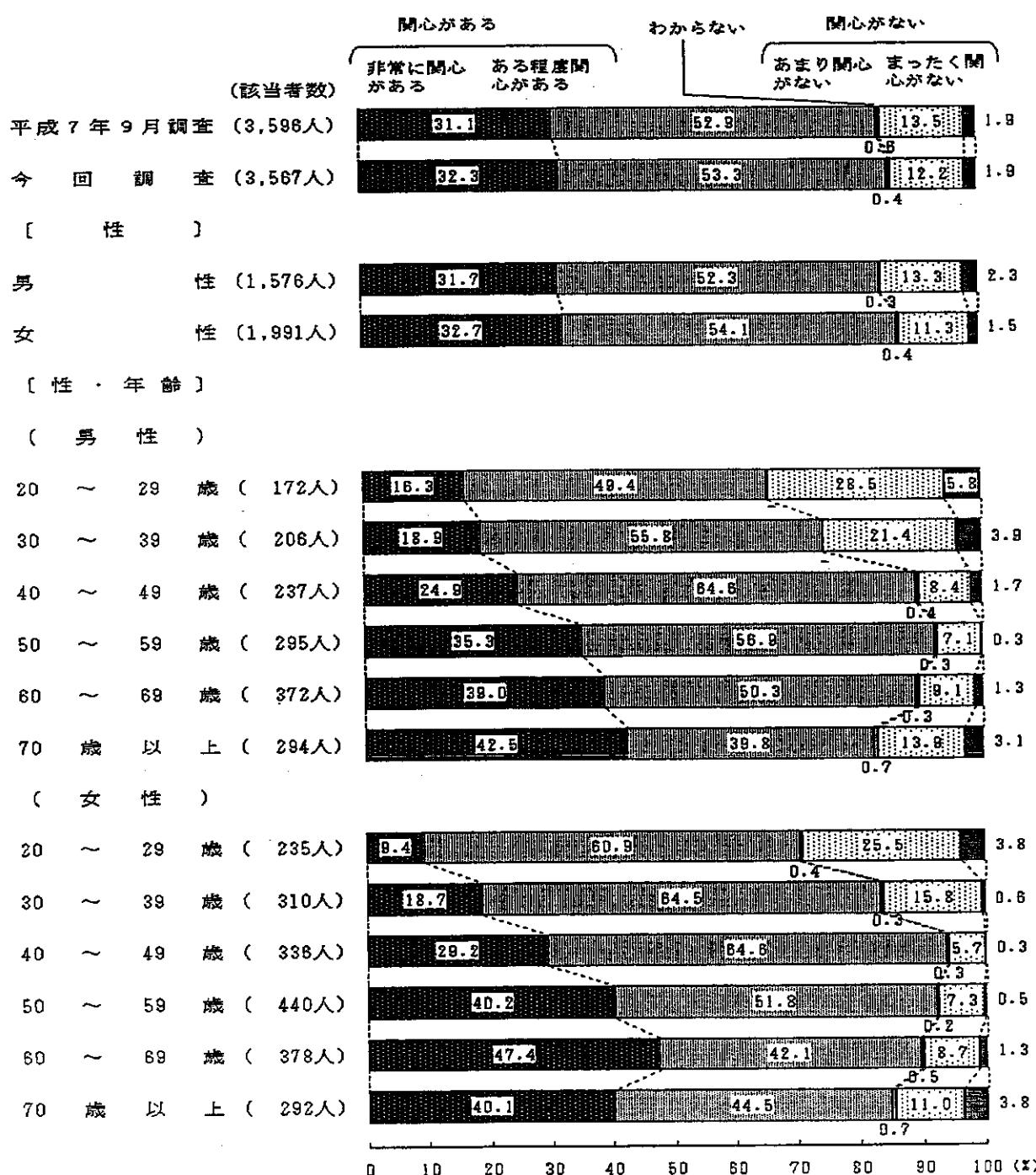
調査実績 平成 7 年に実施。今回は 2 回目。

1 高齢者介護に対する不安感等について

(1) 超高齢社会到来への関心

	平成7年9月	平成15年7月
・関心がある	84.0%	→ 85.6%
非常に関心がある	31.1%	→ 32.3%
ある程度関心がある	52.9%	→ 53.3%
・関心がない	15.4%	→ 14.0%
あまり関心がない	13.5%	→ 12.2%
まったく関心がない	1.9%	→ 1.9%

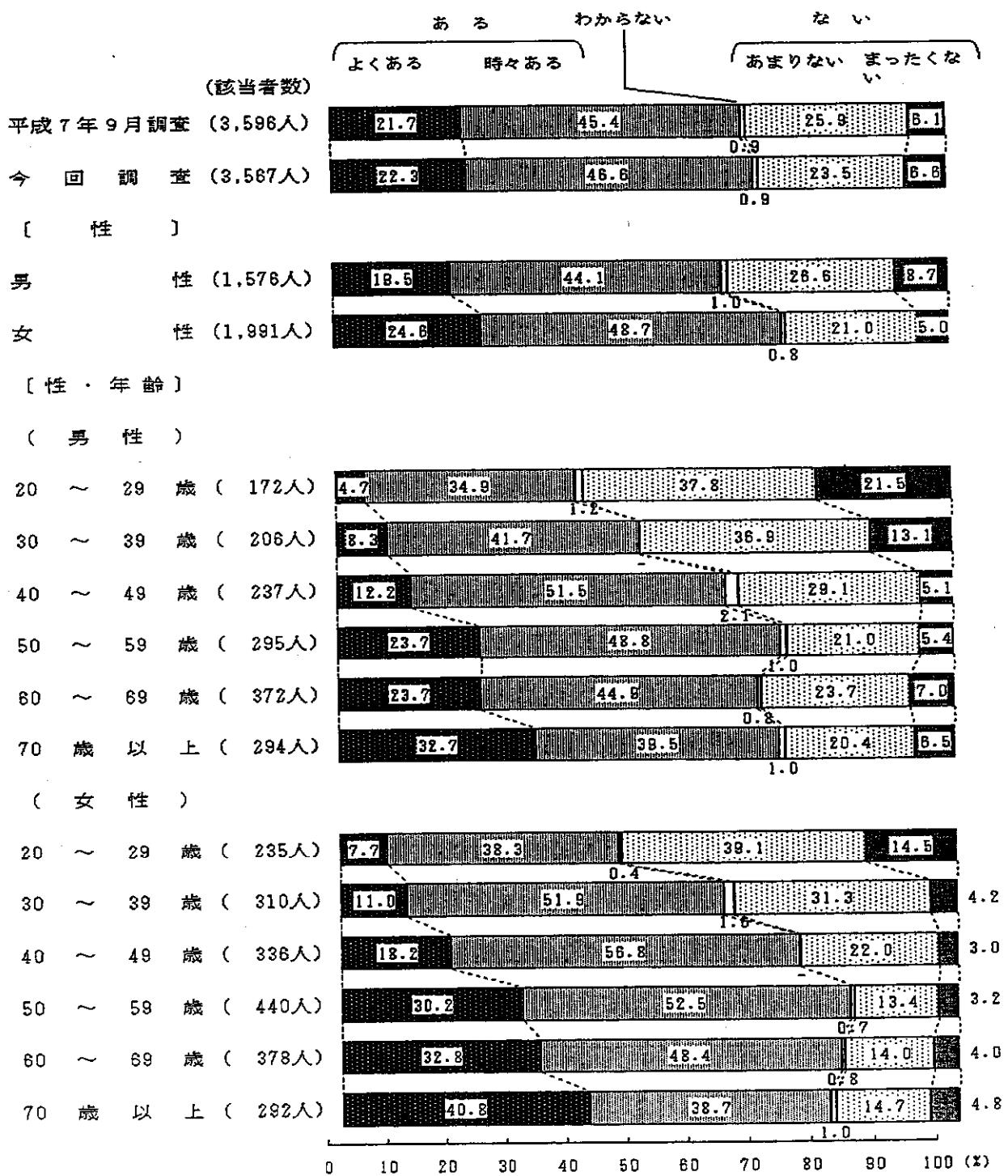
図1 超高齢社会到来への関心



(2) 自分自身が要介護者になる不安の有無

	平成7年9月	平成15年7月
・ある	67.2%	→ 69.0%
よくある	21.7%	→ 22.3%
時々ある	45.4%	→ 46.6%
・ない	32.0%	→ 30.1%
あまりない	25.9%	→ 23.5% (減)
まったくない	6.1%	→ 6.6%

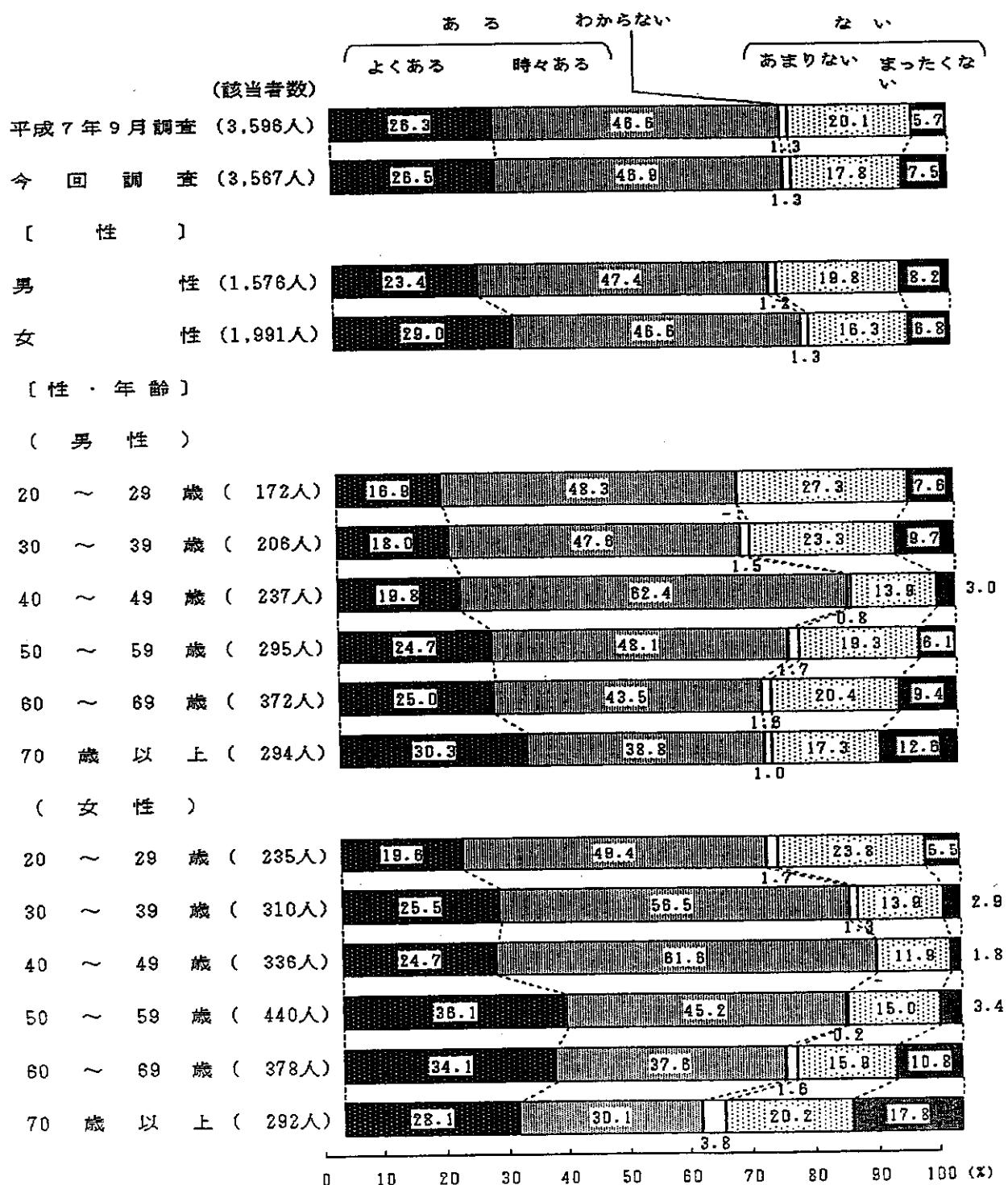
図2 自分自身が要介護者になる不安の有無



(3) 家族が要介護者になる不安の有無

	平成7年9月	平成15年7月
・ある	72.9%	→ 73.5%
よくある	26.3%	→ 26.5%
時々ある	46.6%	→ 46.9%
・ない	25.8%	→ 25.3%
あまりない	20.1%	→ 17.8% (減)
まったくない	5.7%	→ 7.5% (増)

図3 家族が要介護者になる不安の有無



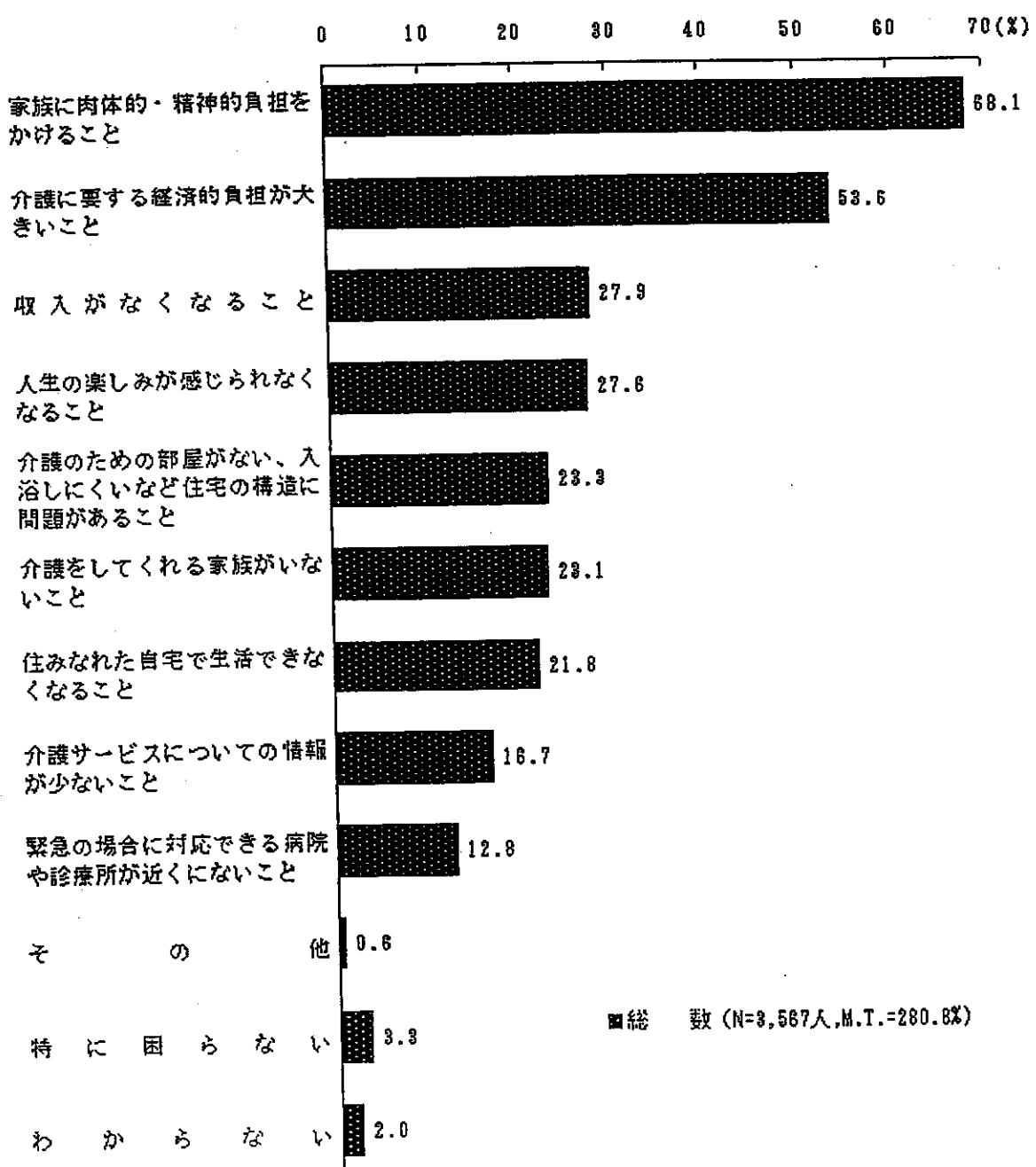
(4) 自分自身が介護が必要になった場合に困る点（複数回答、上位4項目）

平成15年7月

- ・家族に肉体的・精神的負担をかけること 68.1%
- ・介護に要する経済的負担が大きいこと 53.6%
- ・収入がなくなること 27.9%
- ・人生の楽しみが感じられなくなること 27.6%

図4 自分自身が介護が必要になった場合に困る点

（複数回答）



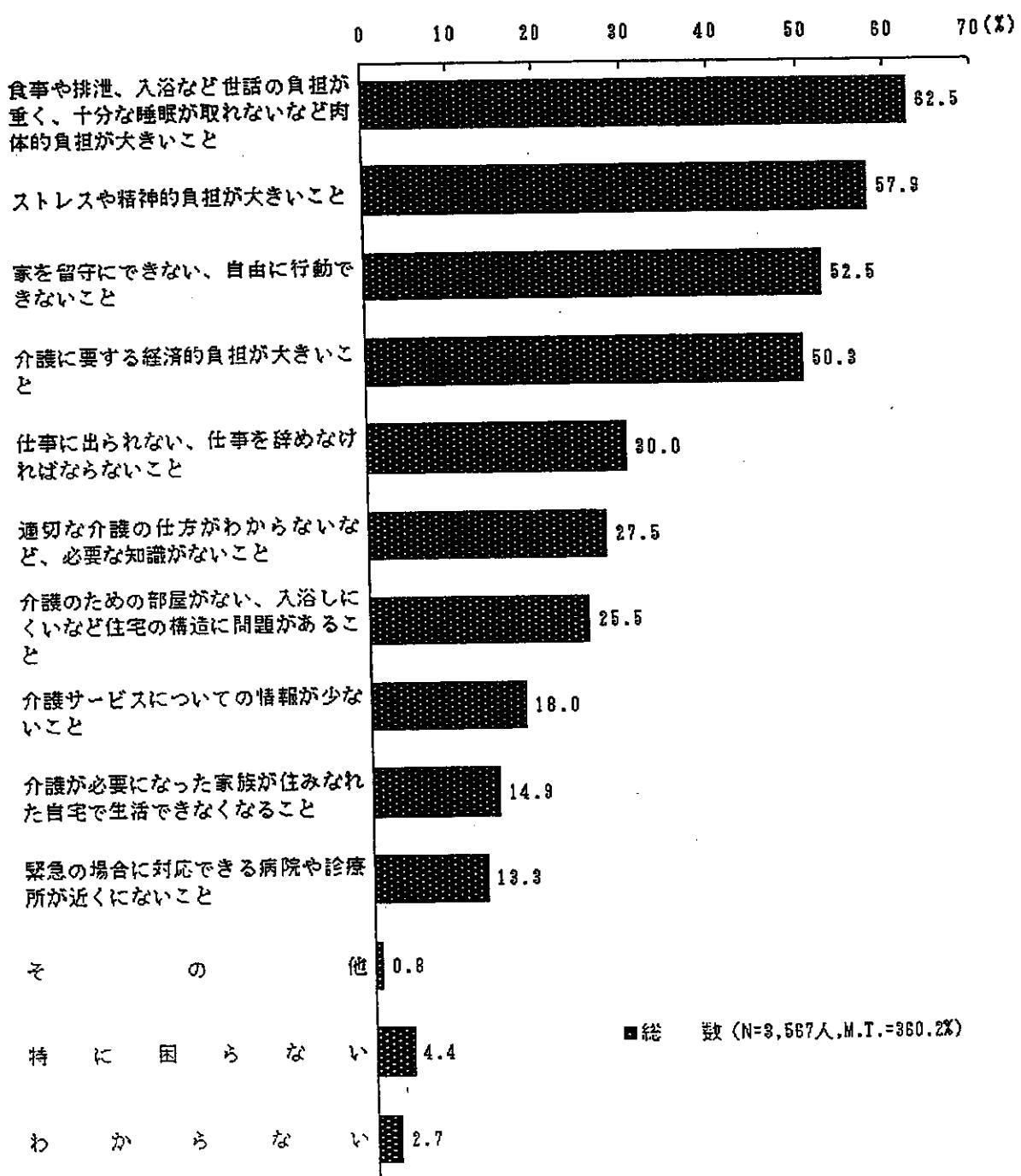
(5) 家族が介護が必要になった場合に困る点（複数回答、上位4項目）

平成15年7月

- ・食事や排泄、入浴など世話の負担が重く、十分な睡眠が取れないなど
肉体的負担が大きいこと 62.5%
- ・ストレスや精神的負担が大きいこと 57.9%
- ・家を留守にできない、自由に行動できること 52.5%
- ・介護に要する経済的負担が大きいこと 50.3%

図5 家族が介護が必要になった場合に困る点

（複数回答）



(6) 介護が必要になった時のための準備（複数回答、上位4項目）

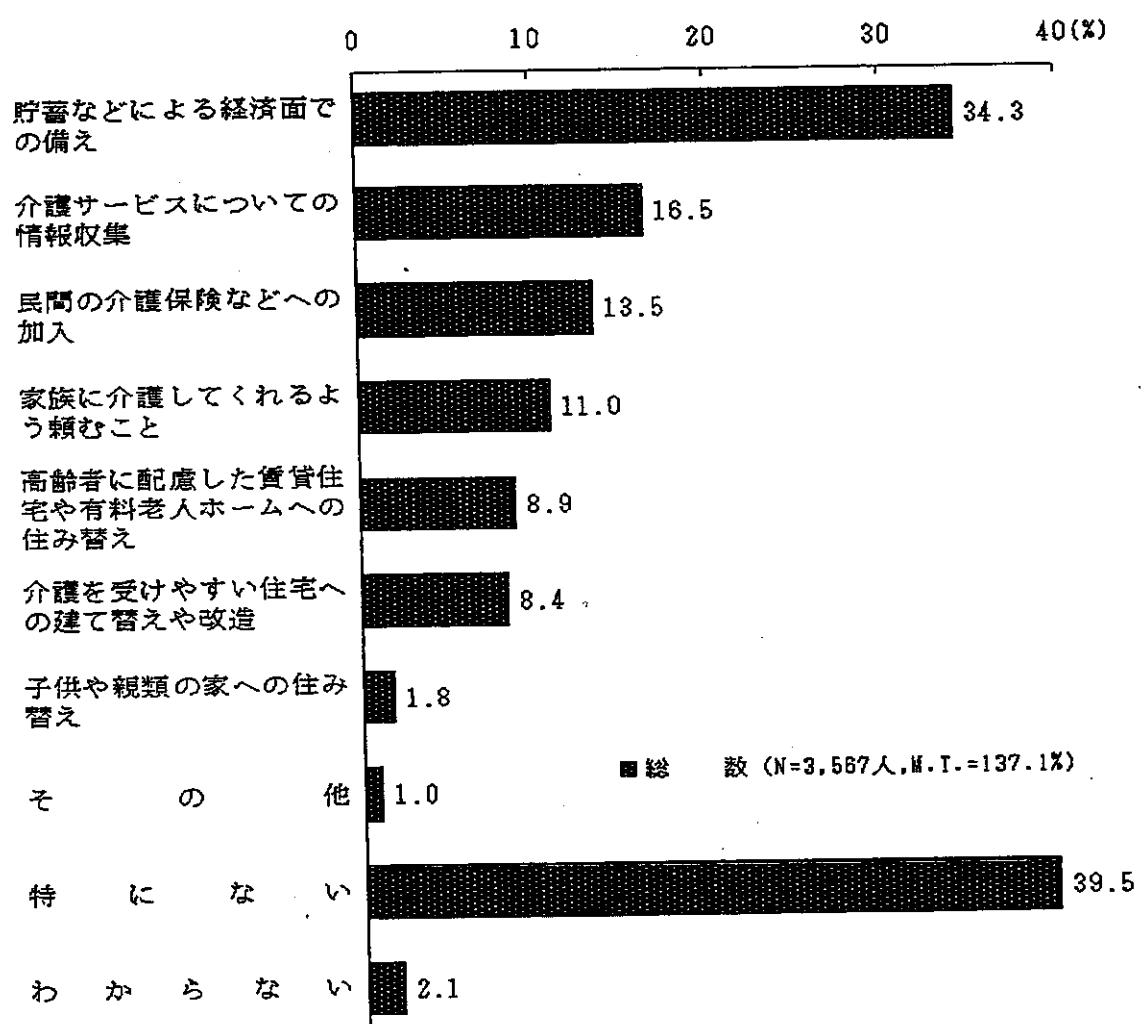
平成15年7月

- ・貯蓄などによる経済面での備え 34.3%
- ・介護サービスについての情報収集 16.5%
- ・民間の介護保険などへの加入 13.5%
- ・家族に介護してくれるよう頼むこと 11.0%

- ・特になし 39.5%

図6 介護が必要になった時のための準備

(複数回答)



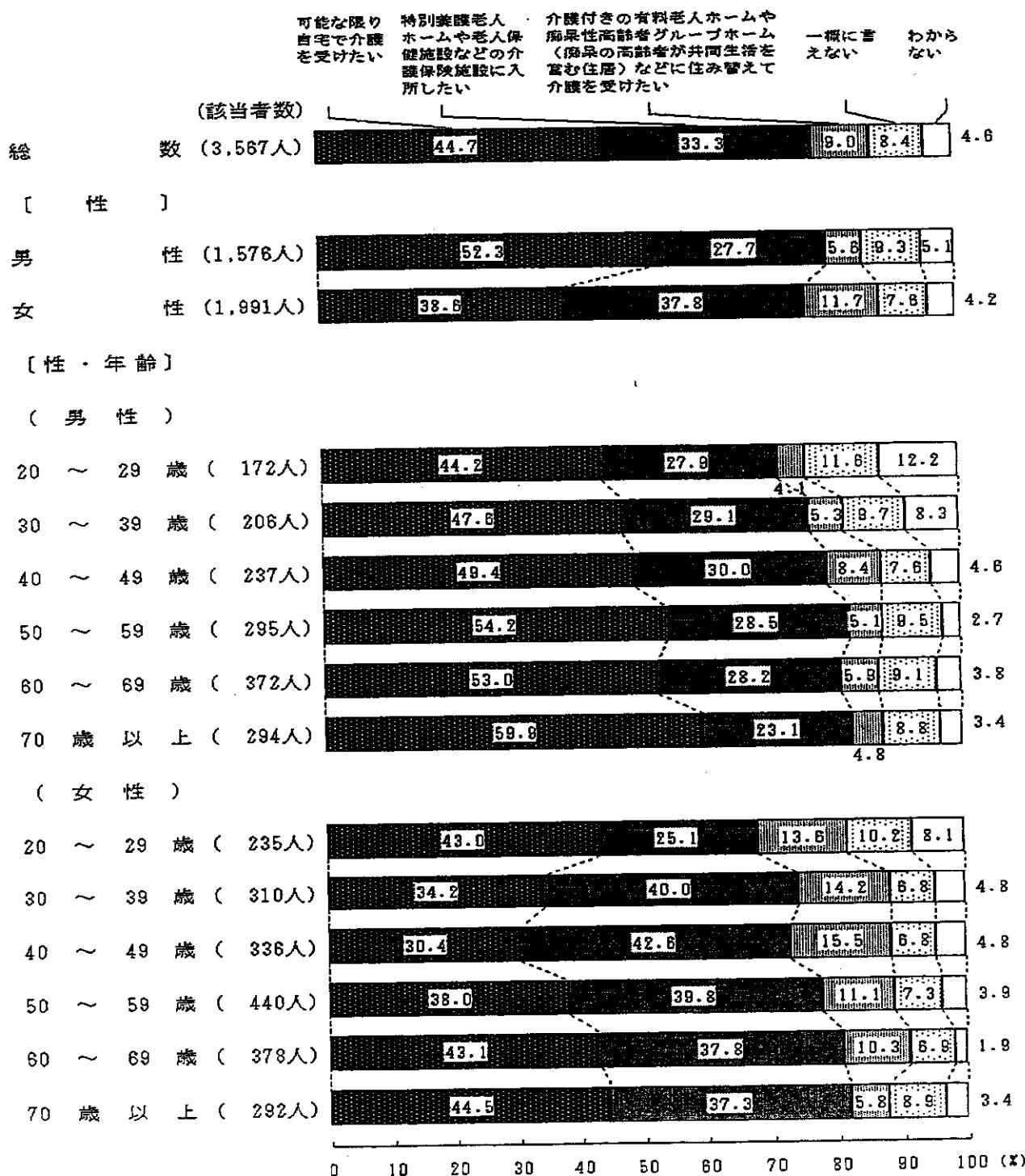
2 在宅介護、施設介護に関する意識について

(1) 介護を受けたい場所

平成15年7月

- ・可能な限り自宅で介護を受けたい 44.7%
- ・特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい 33.3%
- ・介護付きの有料老人ホームや痴呆性高齢者グループホーム（痴呆の高齢者が共同生活を営む住居）などに住み替えて介護を受けたい 9.0%

図7 介護を受けたい場所



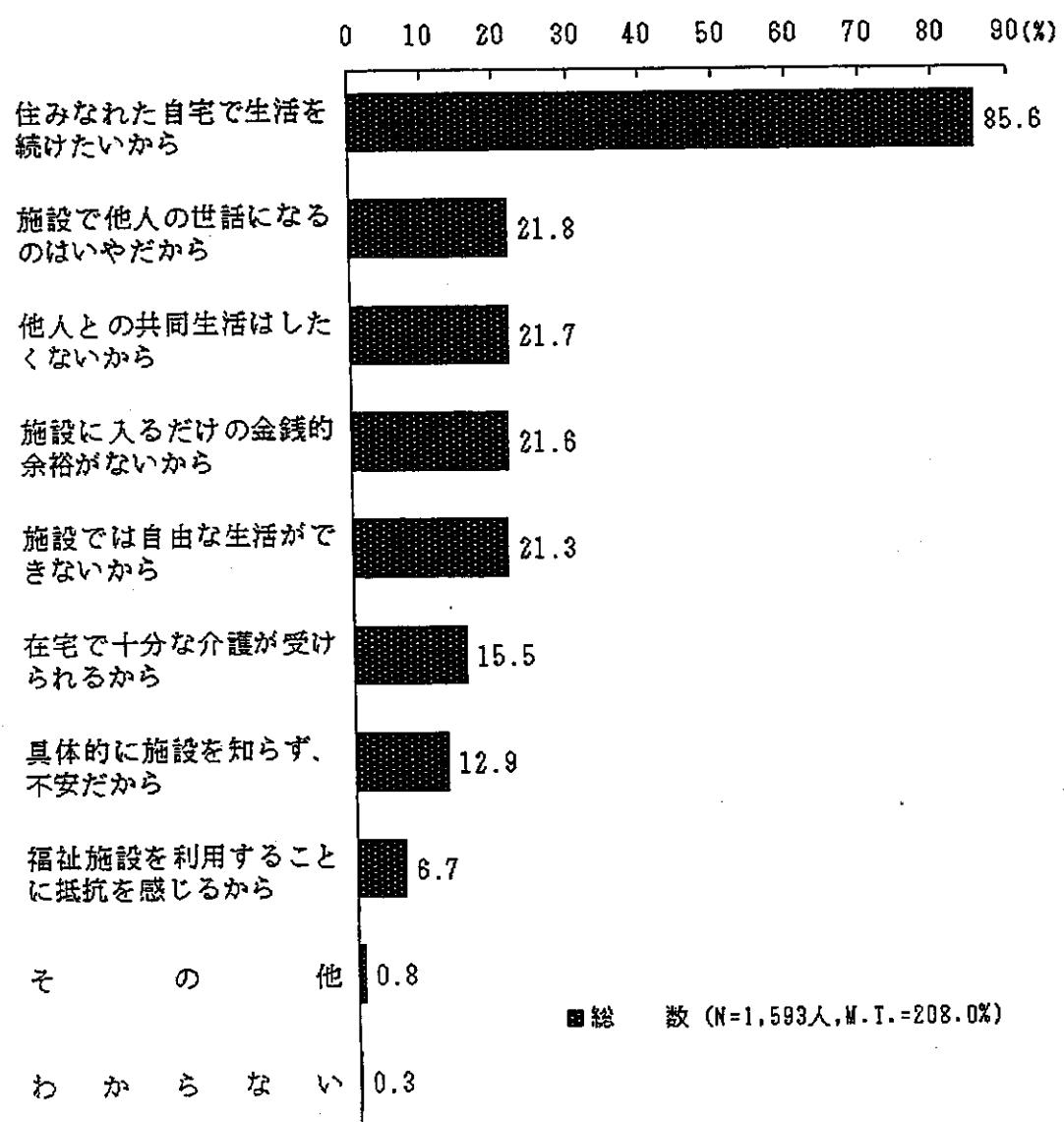
ア 自宅で介護を受けたい理由（「可能な限り自宅で介護を受けたい」と答えた者（1,593人））（複数回答、上位5項目）

平成15年7月

- ・住みなれた自宅で生活を続けたいから 85.6%
- ・施設で他人の世話になるのはいやだから 21.8%
- ・他人との共同生活はしたくないから 21.7%
- ・施設に入るだけの金銭的余裕がないから 21.6%
- ・施設では自由な生活ができないから 21.3%

図8 自 宅 で 介 護 を 受 け た い 理 由

（「可能な限り自宅で介護を受けたい」と答えた者に、複数回答）

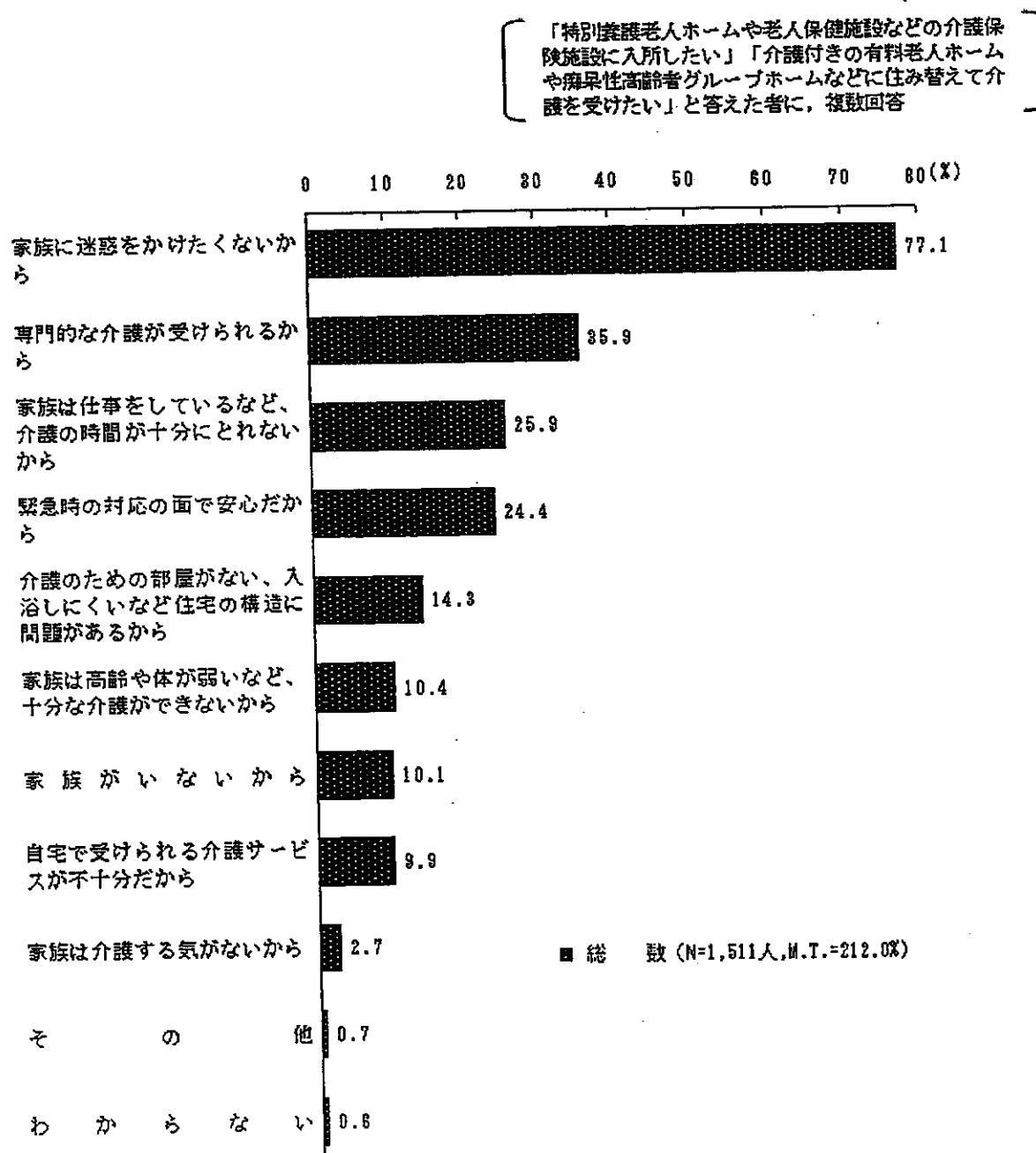


イ 介護施設等を利用したい理由（「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい」、「介護付きの有料老人ホームや痴呆性高齢者グループホームなどに住み替えて介護を受けたい」と答えた者（1,511人））（複数回答、上位4項目）

平成15年7月

- ・家族に迷惑をかけたくないから 77.1%
- ・専門的な介護が受けられるから 35.9%
- ・家族は仕事をしているなど、介護の時間が十分にとれないから 25.9%
- ・緊急時の対応の面で安心だから 24.4%

図9 介護施設等を利用したい理由



ウ 介護施設等を選ぶ際に重視する点（「特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所したい」、「介護付きの有料老人ホームや痴呆性高齢者グループホームなどに住み替えて介護を受けたい」と答えた者（1,511人））（複数回答、上位5項目）

平成15年7月

- ・料金が安いこと 54.6%
- ・設備が整っていること 53.8%
- ・具合が悪くなった時にすぐに治療や看護を受けられること 49.1%
- ・職員からきめ細かな介護をしてもらえること 44.9%
- ・雰囲気が明るいこと 41.1%

図10 介護施設等を選び際に重視する点

